

人民币週間レポート

2025年10月10日発行

みずほ銀行（中国）有限公司
中国為替資金部

MIZUHO

瑞穗銀行

【人民元為替概況】

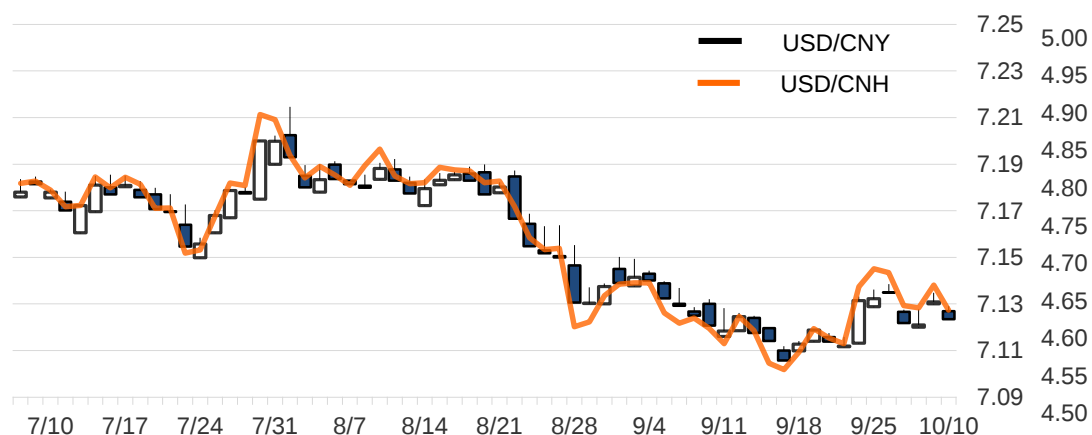
回顧:「高市トレード」を背景にJPY/CNYは大幅に下落

- ドル人民元(USDCNY)は29日、7.1266でオープン。国慶節前で特段目立った材料もない中、7.12を挟んでレンジ推移。翌30日は中国9月製造業/非製造業PMIが発表されるも市場の反応は限定的となり、7.12台前半で越週。国慶節を挟んで翌週9日は、国慶節中に全般的にドル買いが進んでいたことを受け、PBOC基準値は9/30対比でやや元安水準に設定された。実勢レートについても7.13近辺でギャップオープン後、一時7.13台半ばまで上昇する場面が見られたものの、買い一巡後は7.12台前半まで反落する展開となった。10日11時現在は7.12台半ばで推移している。
- 円人民元(JPYCNY)は29日、4.78台でオープン。ドル円が150円近辺から148円近辺まで押し戻される中、JPYCNYは4.80近辺まで上昇。国慶節中に自民党総裁選にて高市議員が新総裁に選出されたことを受け、大きく円安が進む中、国慶節明け9日のJPYCNYは大きくギャップダウンして4.67台でオープン。その後は4.65台まで下落する場面が見られるなど上値重く推移し、10日11時現在は4.66台で推移している。

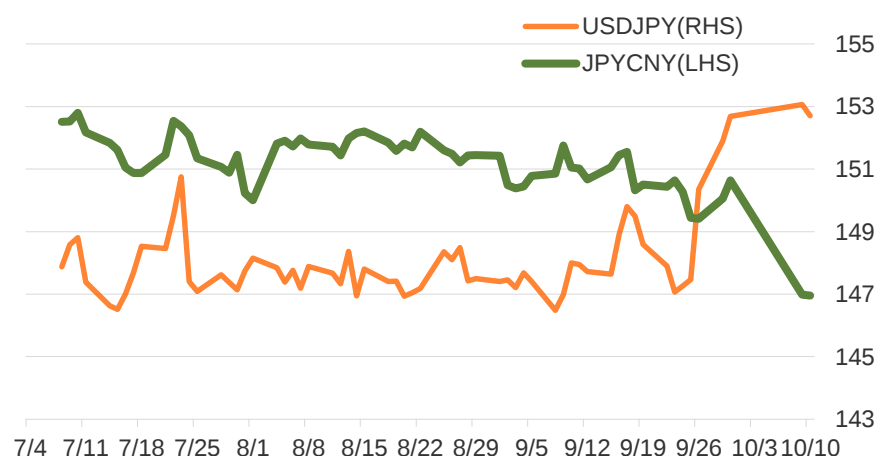
見通し:米国の物価統計の結果に注目

- 来週のUSDCNYは上値の重い推移を予想する。来週は15日に米9月CPI(前年比)、16日に米9月PPI(前年比)が発表される予定。また米9月雇用統計についても、本来は3日に発表されるはずであったが米政府機関の一部閉鎖により未だ発表されておらず、同指標の発表が待たれる。10月FOMCにおける追加利下げを後押しする結果となれば、ドル売り地合が強まることが想定される。
- 米中関税交渉に関しては、10月末に韓国で開催されるアジア太平洋経済協力会議(APEC)にて米中首脳会談が行われる予定。かかる中、中国政府はレアアースにかかる輸出制限を強化することを発表しており、関税交渉妥結に向けた懸念材料となる可能性もあり、引き続き関連ヘッドラインには留意したい。

USD/CNY, USD/CNH Spot Rate



JPY/CNY, USD/JPY Spot Rate



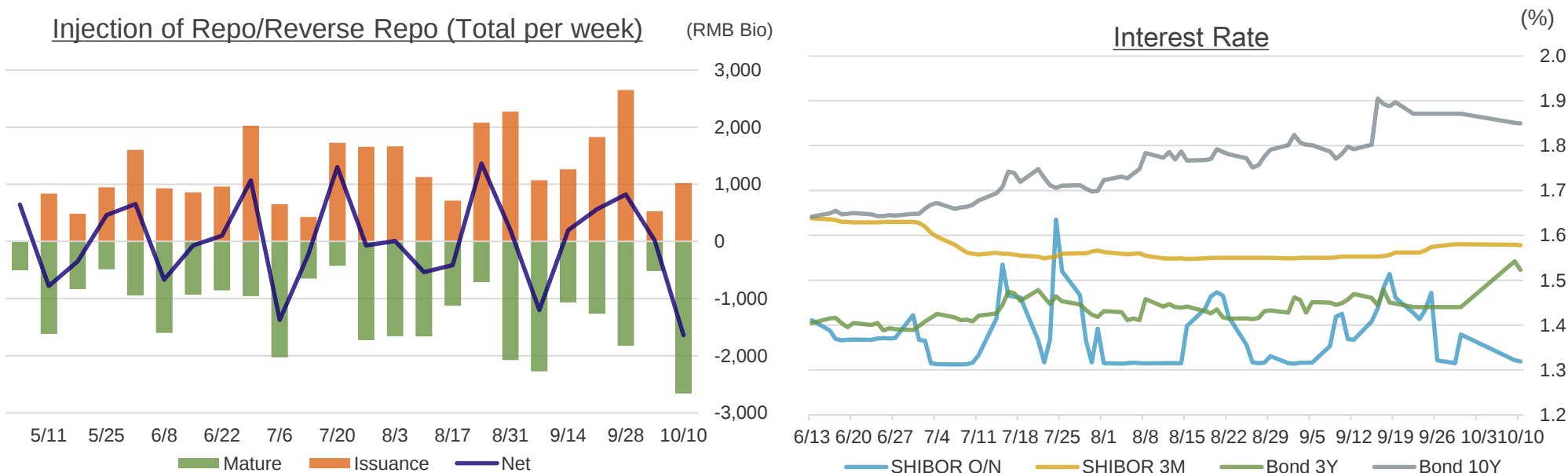
【人民元金利概況】

回顧: 四半期末・国慶節連休を越えて資金調達圧力が剥落

- 今週PBOCは7日物と14日物リバースレポにより合計1兆210億元の資金供給を実施。また、PBOCは3か月物のアウトライトリバースにより1兆1,000億元の資金供給を実施。満期到来分とネット5,423億元の資金吸収となった。
- 短期資金市場は、PBOCによるネット資金吸収が行われるもの、四半期末・国慶節連休に係る資金調達圧力が剥落する中、緩和的な状況にO/N金利は1.3%前半まで低下。
- 債券市場は利回り低下。国慶節連休明けで株式市場がギャップアップして始まるも、債券市場は長期ゾーン中心に利回り低下。中国2年債利回りは1.4%台前半、5年債利回りは1.5%台後半、10年債利回りは1.8%台半ばまで低下し推移。

見通し: 貿易統計・物価データの結果に注目

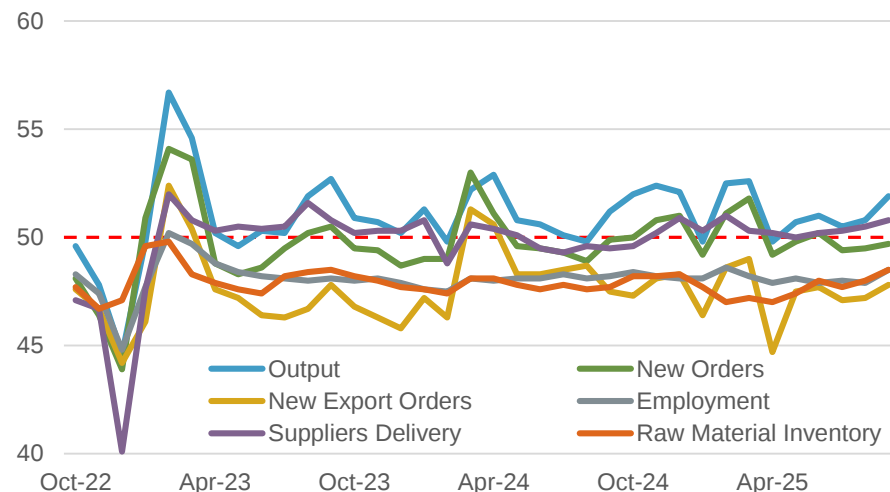
- 国慶節連休明けで資金需要が一旦落ち着く状況下、短期金利は引き続き低位安定推移するものと予想する。一方、債券市場は、株式市場が大きく上昇する中、資金シフトが進み、利回り上昇圧力に晒される可能性がある点には留意が必要だろう。
- 来週は13日に中国9月貿易統計、15日に9月CPI/PPIの発表が予定されている。貿易収支は輸出/輸入ともに前年比プラス予想となっている一方、CPIは前回に続いて前年比マイナス予想となっており、結果には注目したい。



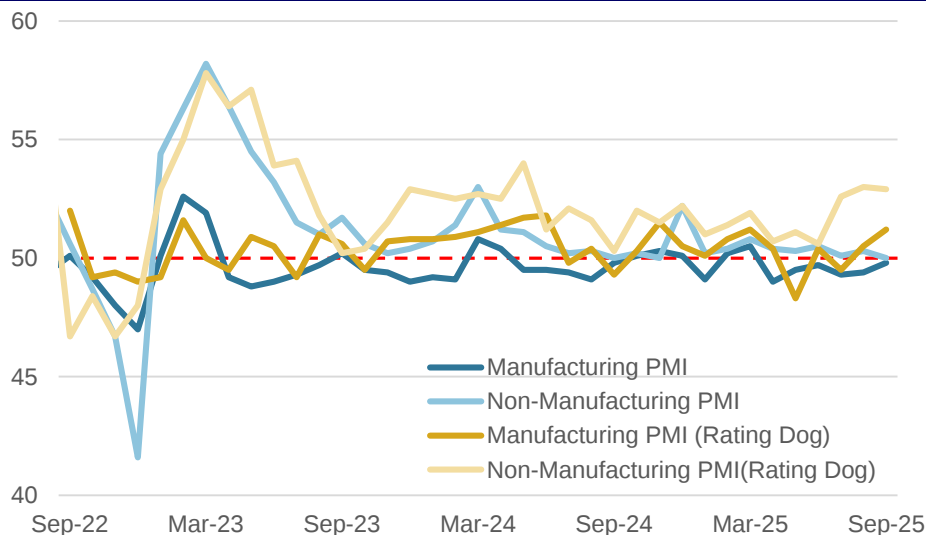
【TOPICS】 中国 9月PMIが公表

- 9月30日、中国国家統計局は9月PMIを発表。製造業PMIは49.8(予想: 49.6、前回: 49.4)、非製造業PMIは50.0(予想: 50.2、前回: 50.3)となった。また、同日民間指標のRatingDog中国PMI(旧財新PMI)も公表され、製造業PMIが51.2(予想: 50.2、前回: 50.5)、サービス業PMIが52.9(予想: 52.6、前回: 53.0)となった。
- 国家統計局製造業PMIについては前回対比で若干改善したものの、6か月連続で景気拡大・縮小の節目となる50を下回る状況。項目別では、生産指数や新規受注指数などが前回対比改善した。企業規模別では、前回対比で中小企業が大幅に改善、大企業はわずかに改善した一方、中堅企業は小幅に悪化した。
- 内需の低迷を背景に製造業の景況感が依然圧迫されている状況は変わらず。また米中関税交渉を巡る不透明感が残る中、輸出企業にとってリスク要因となっており、今後も景況感の動向には注目したい。

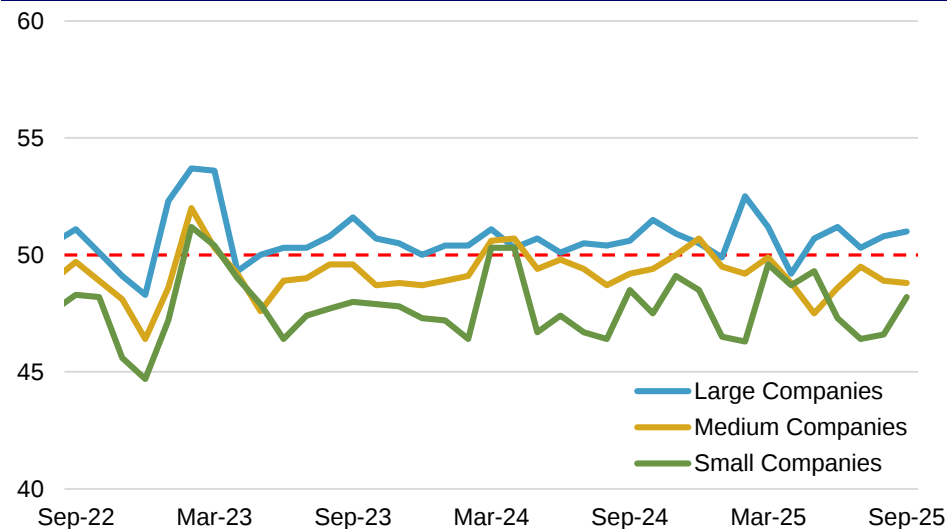
製造業PMI 主要項目推移



PMI(国家統計局及びRatingDog)



企業規模別 製造業PMI



【マーケットデータ】

【USDCNY Daily】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	PBOC FIXING
9/29	7.1266	7.1273	7.1166	7.1204	7.1089
9/30	7.1200	7.1275	7.1180	7.1186	7.1055
10/9	7.1300	7.1346	7.1203	7.1246	7.1102
10/10	7.1269	7.1288	7.1213	7.1232	7.1048

【USDCNH Daily (Reference value from Bloomberg)】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	Fixing*
10/6	7.1337	7.1501	7.1328	7.1441	7.1422
10/7	7.1441	7.1489	7.1361	7.1459	-
10/8	7.1459	7.1535	7.1443	7.1501	7.1470
10/9	7.1501	7.1502	7.1242	7.1381	7.1312
10/10	7.1381	7.1392	7.1264	7.1281	7.1310

*CNH (HK) Fixing published at 11:15 A.M. by Hong Kong Treasury Markets Association

【SHIBOR FIXING(%)】

	9/29	LOW		HIGH	10/10
ON	1.3150	1.3150	～	1.3790	1.3190
1M	1.5710	1.5590	～	1.5710	1.5590
3M	1.5800	1.5780	～	1.5800	1.5780
6M	1.6400	1.6360	～	1.6400	1.6360
1Y	1.6800	1.6750	～	1.6800	1.6750

【CNY MARKET Weekly】

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/CNY	7.1266	7.1346	7.1166	7.1232
100JPY/CNY	4.7841	4.8197	4.6525	4.6612
EUR/CNY	8.3542	8.3761	8.2376	8.2473
HKD/CNY	0.91577	0.91701	0.91481	0.91562
GBP/CNY	9.5644	9.5775	9.4676	9.4740

【MAJOR CURRENCY Weekly (Reference value from Bloomberg)】(2025/10/6-2025/10/10)

	OPEN(TKY6:00)	HIGH	LOW	Thursday CLOSE
USD/JPY	149.11	153.27	146.59	153.07
EUR/USD	1.1724	1.1779	1.1542	1.1564
EUR/JPY	174.22	177.94	172.27	177.00
GBP/USD	1.3430	1.3527	1.3280	1.3304
AUD/USD	0.6605	0.6629	0.6540	0.6556

(Bloomberg)

ご留意事項

・本資料に関するご照会先

- 当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。
- 当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。
- ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。
- 投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。
- また、当資料の著作権はみずほ銀行及びみずほ銀行（中国）に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。
- 本資料中の括弧書きで引用された出所元の文または文章の内容に含まれるまたは解釈される可能性のある意見や論評は、括弧書きの末尾に記載の出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではありません。

本資料に関するご照会先：

みずほ銀行（中国）有限公司 中国為替資金部 カスタマーチーム
(Tel:86-21-3855-8888 Ex:1320～1329 & 1371～1378)

MIZUHO

瑞穂銀行